

仮防水材

(ポリマーセメント系塗膜防水材)

AYガード

既存防水層を撤去した部分の仮防水材として使用し、工事中の漏水を防ぐのが「AYガード」です。伸びの良さ、造膜性に優れ、良好な施工性を持っています。



F★★★★

AYガードポリマー

※ラベル、荷姿はイメージです。実際とは異なる場合がございます。



F★★★★

AYガードパウダー

製品名	AYガード	
概要	ポリマーセメント系塗膜防水材	
	ポリマー	パウダー
荷姿	18kg/缶	12kg/袋
主成分	EVAエマルジョン	セメント系既調合粉体
外観	乳白乳濁液	灰白色粉体
固形分	55±3%	比重 1.8±0.1(見かけ)
粘度	1600±500mPa·s	

※原液1缶と混和材2袋を1セットとしてセット単位での販売となります。

配合比(重量比)		標準使用量	施工方法	乾燥時間
原液	混和材			
3 (18kg)	4 (12kg×2袋=24kg)	1.5kg/m ²	コテ、左官刷毛、ローラー	20度で約3時間

※吸水性が高い下地の場合、ピンホール防止のため、AYガードポリマーの水20倍希釈液をプライマーとして塗布してください。
※下地の状況、塗布量、湿度などにより上表より乾燥時間を要する場合があります。
※乾燥時間は指触にて硬化が確認できるまでの時間です。
※塗り厚は1mmを目安として、一度に厚塗りしないでください。

○ 適応下地

- コンクリート
- モルタル

・アスファルト防水撤去部分・ゴムシート防水撤去部分
・ウレタン塗膜防水撤去部分・塩ビシート防水撤去部分
(通気緩衝シート、補強布撤去部分を含む)
・FRP防水撤去部分

※上記のような既存防水撤去後の下地コンクリート露出部分

- ポリマーセメント系塗膜防水

→
AYガード
を施工

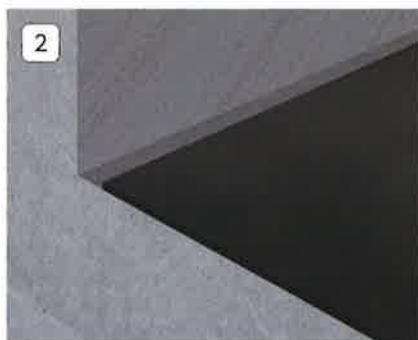
●塩ビ樹脂系
シート防水
「リベトルーフ」
の施工

●ウレタン樹脂系
塗膜防水
「アクシスコート」
の施工

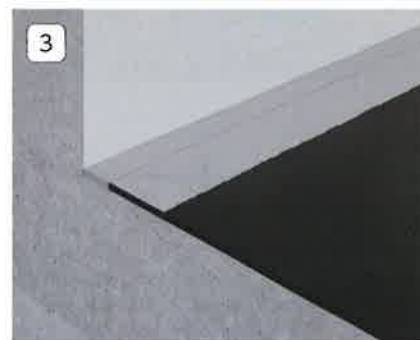
○ 施工手順



1 コンクリート下地に既存防水層がある場合。



2 既存防水層を撤去。下地に残る脆弱部をケレン除去します。



3 AYガードの原液と混和材を3対4の割合で混練し、下地に塗布します。

建築文化を守る…

アキヤマデ

○ 性能について

項目		性能基準*	AYガード	
引張り強さ (N/mm ²)		0.6以上	2.8	
破断時の伸び率 (%)		100以上	113	
ゼロスパン テンション伸び量 (mm)	標準	2.0以上	2.4	
	劣化処理後	加熱処理	1.5以上	2.0
		アルカリ処理	1.5以上	2.1
付着強さ (N/mm ²)	標準	0.5以上	2.0	
	湿潤下地		0.5以上	1.8
	劣化処理後	加熱処理	0.5以上	2.9
		アルカリ処理	0.5以上	1.8
		浸水処理	0.5以上	1.6
透水性		透水量0.5g以下かつ 漏水がないこと	0.3g、漏水を認めない	

※性能基準値は、日本建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事指針(案)・同解説」のAタイプ品質基準です。
注：上表記載のAYガードの性能は、試験値(一般社団法人 日本塗料検査協会にて実施)であり保証値ではありません。

注意事項

下地について

- ・適応下地以外の下地に関しては、施工前に弊社担当者にご相談ください。
- ・下地の脆弱部、付着物はケレン除去の上、十分に清掃してください。
- ・下地表面は浮き水がなく、また水のしみ出しがない状態で施工してください。

施工環境について

- ・気温5度以下では施工を中止してください。
- ・仮防水材が乾燥するまでの間は降雨、降雪に当たらないように、工程を調整してください。
- ・吸水性の高い下地の場合、ピンホール防止のため、AYガード原液の水20倍希釈液をプライマーとして塗布してください。

材料の取扱いについて

- ・混合攪拌においては、AYガードポリマーを先に投入し、AYガードパウダーを徐々に投入しながら攪拌してください。
- ・ピンホール、欠損などが生じた場合は重ね塗り、タッチアップなどにより補修してください。

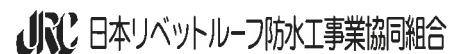
保管について

- ・風雨や直射日光をさけ、凍結しない場所に密封状態で保管してください。粉体材料は、水のかからない場所に保管してください。
- ・一部の材料(セメント系材料など)で上記の保管条件が得にくい場合や保管条件を満たす場合でも、異状が疑われる場合(袋の膨張や袋の感触で内容物の硬化が疑われるなど)は、塊の有無など変質がないか確認をしてください。
- ・6か月以上経過したものについても、塊の有無など、変質がないか確認をしてください。開封したものは、速やかにお使いください。

※その他の詳細に関しては安全データシート(SDS)をご参照ください。



本社 / 大阪府吹田市江の木町24-10
東京支店 / 東京都台東区柳橋1-9-10



仙台営業所 宮城県仙台市宮城野区榴岡5-12-55(NAVISビル)	TEL.022-291-0877	大阪営業所 大阪府吹田市江の木町24-10	TEL.06-6385-1261
埼玉営業所 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-263(Y.S.Tビル)	TEL.048-641-4720	神戸営業所 兵庫県神戸市中央区雲井通4-2-2(マクラー神戸ビル)	TEL.078-200-6081
東京営業所 東京都台東区柳橋2-19-6(柳橋ファースビル)	TEL.03-3861-1126	広島営業所 広島県広島市西区南観音8-6-8	TEL.082-503-5153
横浜営業所 神奈川県横浜市中区太田町6-84-2(三井生命横浜桜木町ビル)	TEL.045-661-3563	福岡営業所 福岡県福岡市博多区榎田2-1-12	TEL.092-472-9611
名古屋営業所 愛知県名古屋市中区上社1-902(善高ビル)	TEL.052-777-5561		

設計お問い合わせ窓口	設計推進部 東日本技術営業課 TEL.03-3861-1615 FAX.03-3861-1165	【ホームページ】 http://www.a-yamade.co.jp
	設計推進部 西日本技術営業課 TEL.06-6385-8545 FAX.06-6337-0192	【お問い合わせメールアドレス】 customer@a-yamade.co.jp

EVA樹脂系シート防水システム
(エチレン酢ビ樹脂系)

エバブレン



建築文化を守る…

 アーキヤマデ

EVA樹脂系シート
エバブレン防水
カタログ 2017
2017年4月改訂

屋内での多様な用途に対応する、EVA樹脂系シート防水システム

EVA樹脂系シート防水「エバブレン」は屋内用途向けの防水材です。シートは水密性の高さを誇ります。また、下地の乾燥を待たずに施工でき、臭気もほとんどないなど施工性にも優れます。



エバブレンシート JIS A 6008 認証品

エチレン酢酸ビニル樹脂系シート

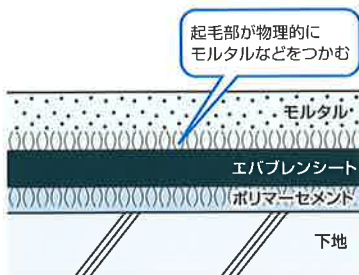
厚さ	1.1mm
幅	1.0m
長さ	25m
重量	26kg/本

エバブレンシートの特長

特長 1 高い水密性を確保できるシートの構造と性質

物理的に起毛部がセメントを掴むため強固に結合し、水の侵入を防ぎます。

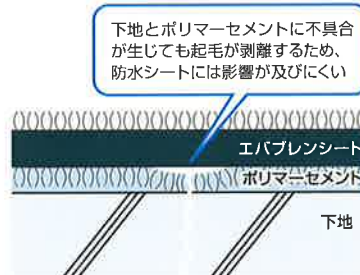
■断面イメージ



特長 2 柔軟な弾性体で下地の不具合が影響しづらい

シートの伸び率は500%以上あり、引っ張り引裂き強度に優れるため、下地にクラックなどがあってもシートに影響が及びづらく、防水性を確保できます。

■断面イメージ



特長 3 経年劣化が少なく耐久性に優れる

化学的に安定した素材で、低温時でも物性の変化がほとんどないため、耐久性に優れます。

防水システムとしての特長

特長 1 湿潤な下地でも施工でき工期短縮が図れる

ポリマーセメントペーストで施工するため、下地の乾燥状態に関係なく、施工が可能です。

特長 2 シンプルな構造で完成する強固な防水システム

シート末端部に鋼板を用いず、エバブレンシートとポリマーセメントで強固な防水層を形成します。

特長 3 施工において近隣への配慮ができる

臭気もほとんどなく、施工において騒音が少ないため、近隣への配慮ができます。

その他の製品・部材について



YKプライマー 685E

特殊EVA樹脂系エマルジョン

色	乳白色	溶媒	水
比重	1.05	固形分	45%
粘度	1000cps	容量	20kg

プライマーとして使用する場合	プライマー標準使用量	国土省仕様(S・C1)			当社仕様		
	配合材料名	YKプライマー-685E	水	セメント	YKプライマー-685E	水	セメント
配合材料標準使用量(1㎡当たり)	0.1kg/㎡	0.2kg/㎡	0.2kg/㎡	0.1kg/㎡	0.2kg/㎡	0.2kg/㎡	
ポリマーセメント(平場部用)として使用する場合	ポリマーセメント標準使用量	5.0kg/㎡			3.0kg/㎡		
	配合材料名	YKプライマー-685E	水	セメント	YKプライマー-685E	水	セメント
	配合材料標準使用量(1㎡当たり)	0.29kg/㎡	1.11kg/㎡ (注)	3.60kg/㎡	0.17kg/㎡	0.73kg/㎡ (注)	2.10kg/㎡
	セメント1袋(25kg)を基準にした配合材料使用量(目安)	2kg	7.5kg (注)	25kg	2kg	8.5kg (注)	25kg
上記使用量での施工面積(目安)	約6.9㎡			約11.9㎡			
ポリマーセメント(立上り部用)として使用する場合	ポリマーセメント標準使用量	5.0kg/㎡			3.5kg/㎡		
	配合材料名	YKプライマー-685E	水	セメント	YKプライマー-685E	水	セメント
	配合材料標準使用量(1㎡当たり)	0.29kg/㎡	1.11kg/㎡ (注)	3.60kg/㎡	0.21kg/㎡	0.69kg/㎡ (注)	2.60kg/㎡
	セメント1袋(25kg)を基準にした配合材料使用量(目安)	2kg	7.5kg (注)	25kg	2kg	6.5kg (注)	25kg
上記使用量での施工面積(目安)	約6.9㎡			約9.6㎡			

※上記標準使用量はロスを含んでいません。材料積算時は多めに計算されることを推奨します。

※使用量が増しても防水性能に影響はありません。

(注) 下地の乾燥状態、気温などに応じて水の量を変更し粘度調節を行います。(湿潤:硬め 乾燥:緩め)

■AYシールMS-1

不定形シーリング:パイプまわりのシール、異種材料とエバレンシートとの接合部の接着に使用します。

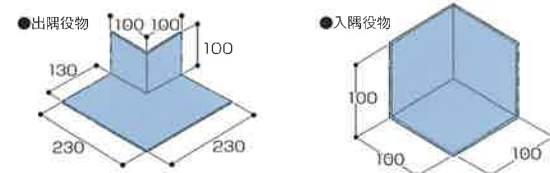
成分	規格
変成シリコーン	333ml/本

■増張りシート

ALCパネル・PCa部材のジョイント部にエバレンシートを必要に応じて切断し、補強増張りをします。

■成形役物

出隅、入隅角部の増張りに使用します。



施工手順概要

1. プライマーの塗布

◎清掃及び下地確認

- ジャンカやレイタンスなどの下地の仕上り状態が思わしくない場合は、補修を依頼する。
- 下地を十分に清掃の上、施工する。

◎下地処理

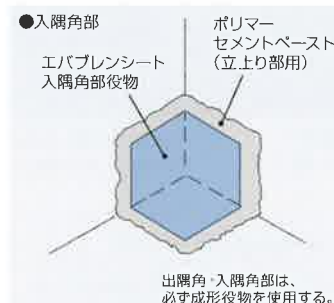
- プライマーは原則2回塗りです(RC下地)。なお、ALCパネルや空隙の多い下地の場合は、3回塗りです。
- 役物廻り、立上り部を先に処理します。なお、サビや汚れを取り除いた後に処理すること。
- 貫通パイプの付け根は、接着力を上げるためサンドペーパーで目荒らしを実施すること。
- ※プライマーが乾く前に降雨があった場合、プライマー処理を再度実施する。

2. ポリマーセメントペースト(立上り部用)の用意

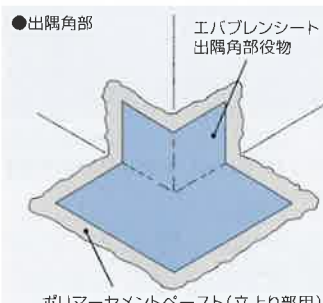
- 役物廻り、立上り部へのシート貼り込みが先行するため、予め立上り部用のポリマーセメントペーストを用意する。
- 下地の乾燥状態や気温などの施工条件に応じて、水の量で粘度調節すること。
- 混和したYKプライマー-685Eに対して、少量ずつセメントを加えかく拌すること。

3. 役物処理

- 接着体はサンディング処理を行うこと。
- 役物廻りには、成形役物を使用すること。
- 成形役物またはシートと下地の間には必ずポリマーセメントペースト(立上り部用)が充填されて、浮きがないように施工すること。
- パイプ、便器廻りなどは、状況に応じてAYシールMS-1を使用してシールを貼る。
- シート相互は100mm以上の接合幅を確保すること。



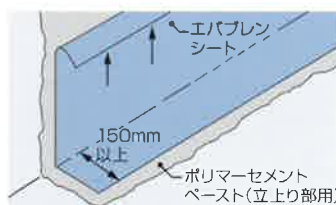
出隅角・入隅角部は、必ず成形役物を使用する。



ポリマーセメントペースト(立上り部用)

4. 立上り部施工

- ポリマーセメントペースト(立上り部用)は、4~5mmで厚めに塗布し、立上り下部より上部の方向に空気をしごき出すようにローラーで転圧しながら貼り込む。
- シートの端部からはみ出したポリマーセメントペースト(立上り部用)は、シートに覆いかぶせる。



※ポリマーセメントペーストは厚め(4~5mm)に塗布し、空気と共にしごき出す。
※下地とシートの間には必ずポリマーセメントペーストが必ず充填されていること。

5. ポリマーセメントペースト(平場部用)の用意

- 下地の乾燥状態や気温などの施工条件に応じて、水の量で粘度調節すること。
- 混和したYKプライマー-685Eに対して、少量ずつセメントを加えかく拌すること。

6. 平場部施工

- 平場部は、ポリマーセメントペースト(平場部用)を用いて、流し貼りとする。
- シートと下地の間には必ずポリマーセメントペースト(平場部用)が充填されて、空隙がないように施工すること。
- エアークローラーで軽く押さえながら空気を抜く。
- シート相互は100mm以上の接合幅を確保すること。
- ALCパネル、PCa下地などの場合、ジョイント部にシートの増し貼りを行う。

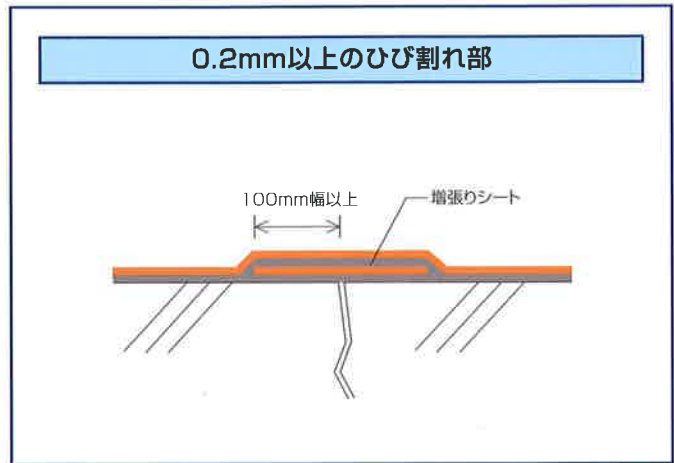
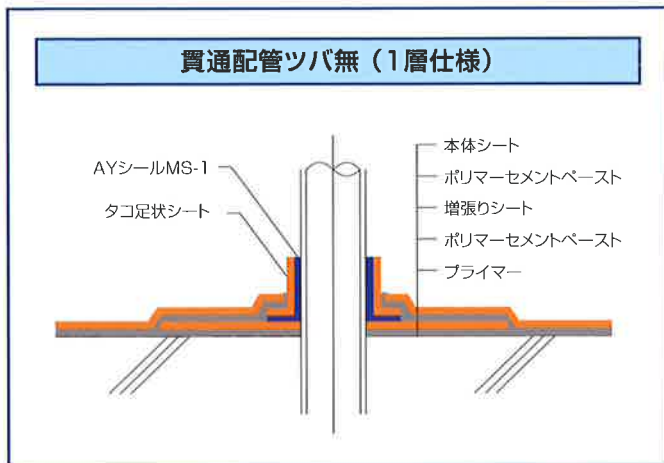
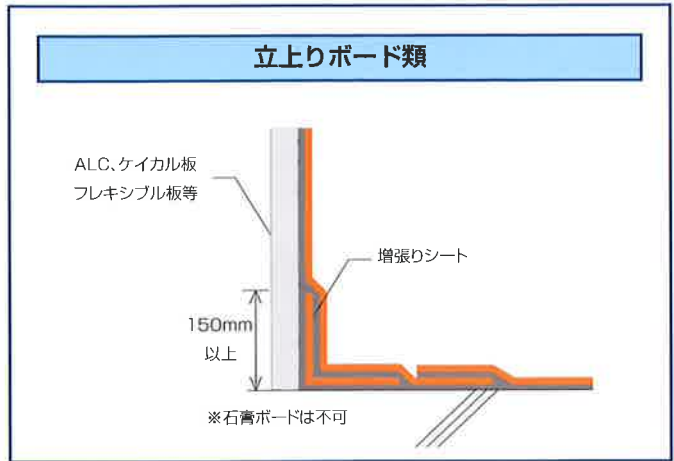
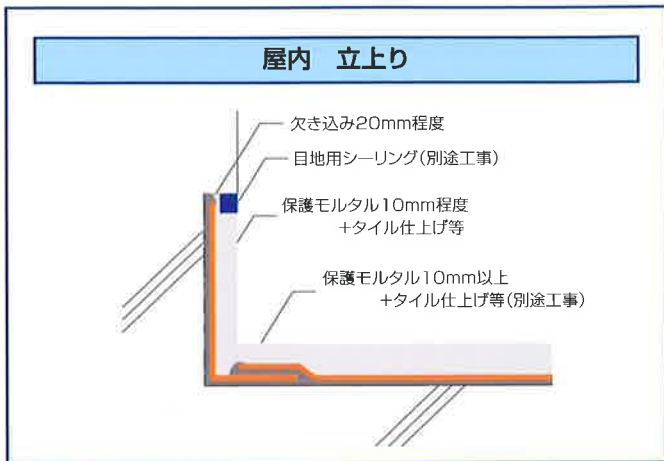


※シート相互の接合部は、100mm以上とする。
※位置をしっかりとぎめて曲がらないように張る。

7. 検査(水張り試験) 8. 保護層の設置 ※別途工事

※モルタル仕上げを行うなど、必ず保護層を設けてください。

※上記はあくまで参考例です。施工範囲、気温などの施工条件によって施工手順は変わります。



平成28年版「公共建築工事(改修含む)標準仕様書」及びエバレン防水システムとの対応関係

●合成高分子ルーフィングシート防水(屋内保護密着工法)※改修を含む

工法	国交省仕様 屋内保護密着工法		エバレン防水システム		
	S-C1		国交省仕様(S-C1)準拠	当社仕様	
種別	S-C1		国交省仕様(S-C1)準拠	当社仕様	
工程	材料・工法	使用量(kg/m ²)	工程	材料・工法	使用量(kg/m ²)
1	プライマー塗り	0.3	1	YKプライマー685E (プライマーとして使用)	0.3
2	接着剤 (ポリマーセメントペースト)塗布	5.0	2	YKプライマー685E (ポリマーセメントペーストとして使用)	平場部:5.0 立上り部:5.0
3	エチレン酢酸ビニル系ルーフィングシート (1.0mm)張付け	-	3	エバレンシート (1.1mm)	-
4	モルタル塗り	(注)	4	モルタル塗り	-

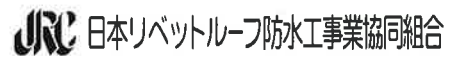
(注)工程4のモルタル塗りの厚さは、特記による。

国交省仕様S-C1とエバレン防水システムはポリマーセメントペーストの使用量が異なります。ポリマーセメントペーストの使用量が少なくとも、同等の接着性能を発揮できます。

仕様	引張接着強度	層間水密性
国交省仕様(S-C1)	1.55N/mm ²	漏水なし
当社仕様	1.70N/mm ²	漏水なし



本社 / 大阪府吹田市江の木町24-10
東京支店 / 東京都台東区柳橋1-9-10



仙台営業所	宮城県仙台市宮城野区榴岡5-12-55(NAVISビル)	TEL.022-291-0877	大阪営業所	大阪府吹田市江の木町24-10	TEL.06-6385-1261
埼玉営業所	埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-263(Y.S.T.ビル)	TEL.048-641-4720	神戸営業所	兵庫県神戸市中央区雲井通4-2-2(マクラ-神戸ビル)	TEL.078-200-6081
東京営業所	東京都台東区柳橋2-19-6(柳橋ファーストビル)	TEL.03-3861-1126	広島営業所	広島県広島市西区南観音8-6-8	TEL.082-503-5153
横浜営業所	神奈川県横浜市中区太田町6-84-2(三井生命横浜桜木町ビル)	TEL.045-661-3563	福岡営業所	福岡県福岡市博多区榎田2-1-12	TEL.092-472-9611
名古屋営業所	愛知県名古屋市中区上社1-902(善高ビル)	TEL.052-777-5561			

設計お問い合わせ窓口	設計推進部 東日本技術営業課	TEL.03-3861-1615 FAX.03-3861-1165	【ホームページ】	http://www.a-yamade.co.jp
	設計推進部 西日本技術営業課	TEL.06-6385-8545 FAX.06-6337-0192	【お問い合わせメールアドレス】	customer@a-yamade.co.jp

本カタログ掲載の製品写真は、印刷物のため実際の色とは多少異なります。

お得意先様各位

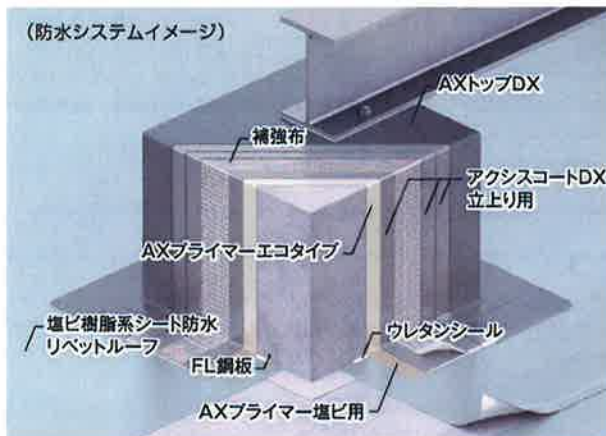
アーキヤマデ株式会社

環境対応型ウレタン樹脂系塗膜防水材 「アクシスコートDX」販売開始のご案内

拝啓 平素は格別のご高配賜り、厚く御礼申し上げます。日頃はアーキヤマデ製品に格別のご愛顧を賜り誠にありがとうございます。

この度、「環境対応」型ウレタン樹脂系塗膜防水材「アクシスコートDX」を発売いたします（詳細は下記をご覧ください）。今後共より一層のお引立ての程、お願い申し上げます。

敬具



「環境対応」型ウレタン樹脂系塗膜防水材 アクシスコートDX

環境対応型とは？

- 特定化学物質障害予防規則（特化則）非該当
- 室内濃度指針（厚生労働省指定）で指定される14品目を使用していません

左図の防水システムは「アクシスコートDX」を使用した「環境対応型」工法の一例です。施工条件やニーズに応じたラインナップを用意しております。

※各種工法、製品・部材の詳細などについては現在制作をすすめております「アクシスコートDXカタログ」に掲載いたします。

■ アクシスコートDX



概要	ウレタン系塗膜防水
色	グレー
荷姿	18kgセット (主剤6kg 硬化剤12kg)
JISA 6021	ウレタンゴム系高伸長形 (旧1類)一般用

■ アクシスコートDX立上り用



概要	ウレタン系塗膜防水
色	グレー
荷姿	18kgセット (主剤6kg 硬化剤12kg)
JISA 6021	ウレタンゴム系高伸長形 (旧1類)共用

■ AXトップDX



概要	アクリルウレタン樹脂系
色	グレー ※リベットループ標準色とは 異なります
荷姿	18kgセット (主剤4kg 硬化剤12kg)

※プライマーは、従来から販売しています「AXプライマーエコタイプ」や「AXプライマー塩ビ用」を使用します。


※上記商品以外に、環境対応仕様とするための製品・部材をラインナップしています。

※ 荷姿、ラベルはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。

販売開始時期：平成29年5月22日(月)より

平成29年4月

お得意先様各位

 アーキヤマデ株式会社

「AYシールズ」販売開始のご案内

拝啓 平素は格別のご高配賜り、厚く御礼申し上げます。日頃はアーキヤマデ製品に格別のご愛顧を賜り誠にありがとうございます。

この度、テープ貼り用工具「AYシールズ」の販売を開始いたしますのでご案内申し上げます。

今後共より一層のお引立ての程、お願い申し上げます。

敬具



AYシールズ本体



AYシールズ使用イメージ

テープ貼り用工具 AYシールズ

テープの貼りつけ・転圧・カットまで立ちながらの作業が可能です。

また、持ち手長さを645mm～1,270mmまで自由に伸縮できるので、作業者の使いやすい長さに調整することができます。

AYシールズ

受注生産品

テープ貼り用工具

持ち手長さ	最長	1,270mm
	最短	645mm
対応テープ規格	芯の内径	φ75mm
	テープ外径	φ130mmまで
	テープ幅	50mmまで

販売開始時期：平成29年5月22日(月)より

平成29年4月

お得意先様各位

アーキヤマテ株式会社

「チューブホルソー」販売開始のご案内

拝啓 平素は格別のご高配賜り、厚く御礼申し上げます。日頃はアーキヤマテ製品に格別のご愛顧を賜り誠にありがとうございます。

この度、LCS工法(チューブワッシャー仕様)施工時に、断熱材に下穴を開けるための工具「チューブホルソー」の販売を開始いたしますのでご案内申し上げます。

今後共より一層のお引立ての程、お願い申し上げます。

敬具



チューブホルソー本体(26mmタイプ装着)

チューブホルソー

断熱材にチューブワッシャーを挿入するための下穴を開ける専用工具です。工具の先端部はチューブワッシャーと同じ形状のため、正確な下穴開けが行えます。また、持ち手部分は長く、立ち作業を可能にします。施工面積が広い現場で作業効率の向上が図れます。



断熱材に対してチューブホルソー先端部にある鉋まで垂直にさす事により、正確な下穴開けが可能です。

チューブホルソー 受注生産品

断熱材下穴開け工具(チューブワッシャー用)

持ち手長さ	760mm
対応するチューブワッシャー規格	26mmタイプ

※交換用46mmタイプ先端部はオプション販売となります。

販売開始時期：平成29年5月22日(月)より